

【補足：「比婆牛」について】

比婆牛



広島県の北東部に位置する庄原市は香川県のおよそ 2/3 ほどの広大な面積があります。

そこに広がる大自然の中で、旧比婆郡（現在の庄原市）では和牛の改良に古くから取り組んできました。

そして、この地には、全国和牛登録協会から「最古の蔓牛」として認定を受けた「岩倉蔓」の起源があります。この岩倉蔓の血統の流れをくむ系統が「あづま蔓」として認定されています。

庄原市では、和牛飼養農家や関係機関で組織する「あづま蔓振興会」を設立して、「比婆牛」の認証を行っています。

*「蔓（つる）牛」とは、特定の地方に限定して飼養された、優良な系統牛のこと。



(庄原市ホームページ等掲載内容を基に作成)

→庄原市ホームページ

https://www.city.shobara.hiroshima.jp/main/industry/nogyo/cat02/post_855.html

→広島和牛ホームページ

https://wagyu-ninsho.jp/wagyu_hibagyu.html